

第20回東京・埼玉医用乳房画像研究会

主催 埼玉医用乳房画像研究会
 日本放射線技術学会 東京部会
 共催 富士フイルムメディカル株式会社

第20回東京・埼玉医用乳房画像研究会を下記のとおり開催いたします。

新年を迎え、皆さんと楽しく学んでいける年にしていきたくと思います。今回は20回記念大会です。「挑戦」をテーマに講義はマンモグラフィ・病理・診療に役立つ内容を取り揃えました。また、「CAD vs 人間読影力」でCADに挑戦します。さらに、治療患者の立場を考えた医療用ウィックの紹介・展示も行います。そして、年の初めの20回記念大会です。何かサプライズがある。かも？

皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

12:30	受付開始	
13:00	医療用ウィックについて	ADERANS FONTAINE
13:30	休憩	
13:40	マンモグラフィについて	岡山大福クリニック 逸見典子
15:10	休憩	
15:30	放射線技師のための乳腺病理	日本医科大学付属病院 病理部 永井祥子
16:50	CAD症例解説	
17:10	終了	

記

日時：平成22年1月30日（日） 13:00から17:10まで（受付12:30から）

場所：さいたま赤十字病院 本館5階 講堂

<http://www.saitama-med.jrc.or.jp/>

（ご来場の際は公共の交通機関をご利用ください）

会費：1,000円（当日、受付にて徴収いたします）

事前の申し込みは不要です

● 社団法人 日本放射線技術学会

第57回関東部会研究発表大会

一步先の放射線医療を目指す ～ To The Next Stage ～



Copyright © SCVB

会期 2011. 2/5 (土) . 6 (日) 会場 大宮ソニックシティ

事前登録 4,000円 当日登録 5,000円 情報交換会 5,000円

大会長：諸澄 邦彦（埼玉県立がんセンター） 実行委員長：柳田 智（北里大学北里研究所メディカルセンター病院）

教育講演

「乳がんの放射線治療と新しい考え方」

獨協医科大学越谷病院 放射線科 教授 野寄 美和子 先生

ランチョンセミナー

キャノンマーケティングジャパン提供

「じん肺とアスベスト関連疾患の胸部画像診断」

高知大学医学部医療学講座 教授 菅沼 成文 先生

(社)埼玉県放射線技師会合同企画シンポジウム（ランチョンセミナー）

「地域医療における画像連携」～半切フィルムからCD-Rへ～

大会ホームページ <http://plaza.umin.ac.jp/~taikai57/>

演題登録:2010年9月1日・事前参加登録:2010年12月1日よりホームページにて受付開始

市民公開講座「インフルエンザとインフルエンザワクチン」

講師：学校法人北里研究所生物製剤研究所副所長 五反田 亨 先生

日時 2/6 (日) 13:00 ～ 14:30

会場 大宮ソニックシティ 小ホール ※ 一般の方は入場無料

後援：埼玉県・さいたま市・(社)さいたま観光コンベンションビューロー・(社)埼玉県放射線技師会

第57回関東部会研究発表大会の参加についてお願い

社団法人 日本放射線技術学会
第57回関東部会研究発表大会
大会長 諸 澄 邦 彦
(埼玉県立がんセンター)

社団法人埼玉県放射線技師会の会員の皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。
平成23年2月5日（土）～6日（日）の両日、(社)日本放射線技術学会第57回関東部会研究発表大会を大宮ソニックシティで開催いたします。

今大会のメインテーマは、「一歩先の放射線医療を目指す (To The Next Stage)」とさせていただきます。シアター500席の小ホールをメイン会場に、国際会議場と市民ホールを第2会場、第3会場として、学術発表をする会員と参加者との活発な意見交換ができるような企画を計画しております。

特別講演は、学校法人北里研究所生物製剤研究所副所長の五反田 亨先生に「インフルエンザとインフルエンザワクチン」をお願いし、市民公開としました。また教育講演を、獨協医科大学越谷病院放射線科教授の野寄美和子先生に「乳がんの放射線治療と新しい考え方」と題してご講演いただきます。ランチョンセミナーでは、高知大学医学部医療学講座の菅沼成文先生に、「じん肺とアスベスト関連疾患の胸部画像診断」と題する、デジタル画像の胸部画像診断のご講演をお願いしております。

今大会の開催では、社団法人埼玉県放射線技師会の小川清会長とも協議し、埼玉県放射線技師会との合同企画「地域医療における画像診断—半切フィルムからCD-Rへ—」のシンポジウムを企画いたしました。

情報交換会につきましても、参加される会員の利便性を考慮し、同一会場内の国際会議場で開催いたしますので、学会の疲れをリフレッシュしていただき、会員の皆様方とお酒を酌み交わしながら懇親を深めていただきたいと思います。

柳田智実行委員長（北里研究所北里メディカルセンター病院）を始め実行委員一同、多くの埼玉県放射線技師会の会員のご参加をお待ちしております。

(社) 日本放射線技術学会第57回関東部会研究発表大会概要

大会名：(社) 日本放射線技術学会第57回関東部会研究発表大会

大会テーマ：「一歩先の放射線医療を目指す (To The Next Stage)」

大会ホームページ：<http://plaza.umin.ac.jp/~taikai57/index.html>

主催者：(社) 日本放射線技術学会関東部会

大会長：諸澄 邦彦 (埼玉県立がんセンター)

実行委員長：柳田 智 (北里大学北里研究所メディカルセンター病院)

実行委員会事務局：〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室818

埼玉県立がんセンター 放射線技術部内

開催会期：平成23年2月5日 (土) ~6日 (日)

開催場所：埼玉県さいたま市大宮ソニックシティ

会場：メイン会場 大宮ソニックシティ小ホール
 第二会場 大宮ソニックシティ国際会議場
 第三会場 大宮ソニックシティ市民ホール
 ハンズオンセミナー 大宮ソニックシティ市民ホール

参加登録費：事前登録 4,000円 当日登録 5,000円 (事前登録は大会ホームページより)
 情報交換会 5,000円 (事前、当日共に)

プログラム：・一般演題発表 2月5日, 6日 メイン会場, 第二会場, 第三会場

・シンポジウム (関東部会3研究会)

CTGUM 2月5日 第二会場

「救急を探る」

関東RT研究会 2月5日 第三会場

「乳房放射線治療における照射技術上の問題点」

関東DR研究会 2月6日 第二会場

「デジタル画像における被ばく線量と画質の最適化を探る」

・ランチョンセミナー1 2月5日 メイン会場

「じん肺とアスベスト関連疾患の胸部画像診断」

講師：高知大学医学部医療学講座

予防医学・地域医療学 (環境医学) 教授 菅沼 成文 先生

・ランチョンセミナー2 2月6日 メイン会場

埼玉県放射線技師会合同企画シンポジウム

「地域医療における画像連携」～半切フィルムからCD-Rへ～

・ハンズオンセミナー 2月5日, 6日 ハンズオンセミナー会場

「3Dワークステーション」

富士フィルムメディカル株式会社

(株) エルクコーポレーション/テラリコン・インコーポレイテッド

・市民公開特別講演 2月6日 メイン会場 (一般の方入場無料)

「インフルエンザとインフルエンザワクチン」

講師：学校法人北里研究所生物製剤研究所副所長 五反田 亨 先生

・教育講演 2月5日 メイン会場

「乳がんの放射線治療と新しい考え方」

講師：獨協医科大学越谷病院 放射線科教授 野崎 美和子 先生

・情報交換会 2月5日 第二会場

後援：埼玉県、さいたま市、埼玉県放射線技師会、さいたま観光コンベンションビューロー

第57回関東部会研究発表大会における合同企画について

第57回関東部会研究発表大会

実行委員長 柳田 智

第57回関東部会研究発表大会では、大会実行委員会と埼玉県放射線技師会における、合同シンポジウムを企画しております。

テーマは、「地域医療における画像連携」～半切フィルムからCD-Rへ～と題し、画像情報の施設間連携に関する話題と致しました。

日時：平成23年2月6日（日） 11時30分から

会場：大宮ソニックシティ 小ホール（大会第一会場）

<シンポジウム要旨>

最近、政策の誘導もあり、施設の規模に依らずフィルムレス運用を選択する医療機関が増えています。この様な施設では、画像情報の施設間連携時に、CD-R等の可搬媒体を用いた電子的な情報の交換が必須となりますが、フィルムを用いた画像の受け渡しと比較して、見読性や互換性の面で数多くの問題点が浮上しています。

合同シンポジウムでは、可搬媒体を用いた情報交換を実際に行っている現場からの声とともに、可搬媒体を用いた画像情報の交換がどの様に為されれば問題が起きにくいかにについて、医療情報分野の専門家をお迎えし、ディスカッションする予定です。

また、平成22年春に出された、厚生労働省標準規格で推奨されている情報交換技術の解説やその運用法、多くの団体が連名で公開している合意事項についても解説を加えたいと考えておりますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

注1：本合同シンポジウムの参加には、第57回関東部会研究発表大会へのご登録が必要です。

注2：本合同シンポジウムは、ランチョン形式となっており、お弁当が用意されます。お弁当は先着順となっており、数に限りがありますことをご了承下さい。

以上

第32回埼玉消化管撮影研究会開催案内

第32回埼玉消化管撮影研究会を下記要領にて開催致します。

今回は来年度より実施されるNPO日本消化器がん検診精度管理機構の認定制度について、診療放射線技師部門の代表であります木村俊雄先生（早期胃癌検診協会）をお招きして講演を行って頂きます。新しい認定制度に興味がある方、胃がん検診および健診従事者の方など、ご参加下さいますよう、お願い申し上げます。

記

日時：平成23年2月20日（日）
 場所：大宮法科大学院大学 2階 講堂
 JR大宮駅 徒歩5分（右図参照）
 会費：500円



プログラム

13:15～ 受付開始
 13:30～14:50

(仮) NPO 日本消化器がん検診精度管理機構について

講師：木村 俊雄 先生（早期胃癌検診協会中央診療所）

***** 休憩 *****

15:00～15:30

胃がんX線検診 新しい基準撮影法

講師：工藤 泰 （早期胃癌検診協会中央診療所）

15:40～16:30

症例検討会

司会：今出 克利 （さいたま市民医療センター）

症例提供：大森 正司 （さいたま赤十字病院）

以上

※ 事前申し込みは不要です。

※ 会場には駐車場はありませんので、公共の交通機関をご利用下さい。

※ 日本消化器がん検診学会認定 胃がん検診専門技師 取得単位 参加者：2単位（年間）

共催：埼玉県放射線技師会・埼玉消化管撮影研究会
 お問い合わせ：埼玉消化管撮影研究会 代表世話人
 さいたま市民医療センター 今出 克利
 TEL 048-626-0011（内線：7725）

第23回SAITAMA MRI Conferenceのご案内

謹啓

時下ますますご清祥の段、誠にお慶び申し上げます。

さて、下記の通り、SMCを開催する運びとなりました。

翌日の仕事から活かせる様な、フランクな情報交換の場にしたいと考えておりますので、皆様方には奮ってご参加下さいます様、お願い申し上げます。

謹白

SMC 代表世話人 栗田 幸喜

— 記 —

日 時：平成 23 年 2 月 25 日(金) 19:00～

場 所：仲町川鍋ビル 8F 会議室 (下図参照) <http://www.bandai-k.jp>

参加費：500 円

【一般演題】19:00～

『頭部・脊椎のルーティン検査の施設ごとの状況』

発表施設：①田中 徹 (さいたま赤十字病院)

②岩井 悠治 (済生会栗橋病院)

【基礎講座】

『シーケンスを考える』続編

講師：済生会栗橋病院 渡邊 城大

【最新技術・最新画像】19:45～

『Multi Phase Transmission を搭載した 3TMRI の実際』

講師：東芝メディカルシステムズ(株)

関東支社 MR 担当 金子 敏伸

【ワンポイントレクチャー】

『オートプシー・イメージング (Ai) における MRI 画像—技術的側面から—』

講師：筑波メディカルセンター病院：小林 智哉 先生

共催/SAITAMA MRI Conference

バイエル薬品株式会社

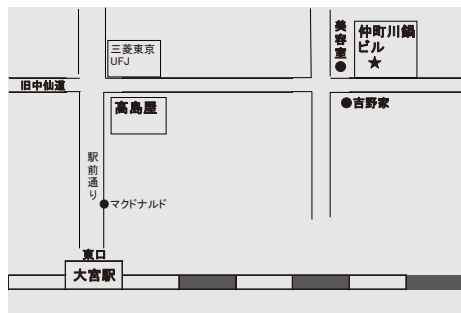
* 磁気共鳴専門技術者更新のための研究会 (5 単位) として認定されております。

(当日、受付にて更新の為の個人票に押印致しますので、ご提示下さい)

* 本件に関するお問い合わせは、各施設担当のバイエル薬品 MR もしくは

辰嶋 (090-1581-3244) までお問い合わせ下さい。

【会場地図】



住所：埼玉県さいたま市大宮区仲町 2-60 仲町川鍋ビル 8F

電話：048-641-5529

☆大宮駅東口より徒歩 6 分。

☆会場に駐車場はありません。お車の場合は周辺の時間貸駐車場をご利用ください。

沖縄乳癌勉強会のお知らせ



(社) 沖縄県放射線技師会
会長 平良 淳勇
沖縄乳房画像研究会
代表 加藤 好伯

この度、下記の通り、沖縄乳房画像研究会と東京・埼玉医用乳房画像研究会の合同で勉強会を企画致しました。今回は臨床的な幅広い内容とさせて頂いております。

多くの方のご参加お待ちしております。

記

主催：沖縄乳房画像研究会 東京・埼玉医用乳房画像研究会

共催：日本赤十字放射線技師会 学術分科会

日時：3月5日（土）18：00（開場）

18：30（開始）

会場：沖縄県総合福祉センター（首里石嶺）

場所：403号室

内容：18：30～19：15

「乳癌診療における画像診断の役割」

東京・埼玉医用乳房画像研究会

診療放射線技師

田中 宏

19：30～20：30

「乳癌の臨床」

二宮病院 副病院長

埼玉県立がんセンター 乳腺外科 二宮 淳

会費：会員（500円）その他（1,000円）

問い合わせ：中部地区医師会立 成人病検診センター 加藤 好伯

098-936-8200

以上

沖縄乳房画像研究会：<http://blogs.yahoo.co.jp/omis123456789>

JART承認講習会となります。カウントを取得される方は技師各カードをご持参下さい。

メールマガジン配信登録のご案内

(社) 埼玉県放射線技師会
会長 小川 清

現在、埼玉県放射線技師会では、会員や会員が勤務する施設の運用に活用していただく目的で、数多くの情報を提供・発信しております。

例えば、厚生労働省から発信され、日本放射線技師会を經由し本会へ届いた情報や、本会からのお知らせ等がそれにあたります。

これらを年6回発刊の会誌やホームページを用いて、可能な限り速やかに提供しよう心がけておりますが、医療政策における展開の速さを鑑みると、会員からの閲覧がないと情報が伝わらないという媒体の性質上、リアルタイムに十分な機能を果たせているとは言えません。

そこで、会員の皆様には、技師会からの情報を「的確なタイミングで確実に」受け取る手段として、メールマガジンへの配信にご登録いただければと考えております。

メールマガジン配信登録方法は以下の通りとなっています。皆様のご登録をお待ちしております。

■メールマガジン配信登録

登録方法は2通りあります。

①ホームページ上からの申し込み。

[その他] のカテゴリから [メールマガジン購読希望] へアクセス。
必要事項をご記入下さい。

②メールによる申し込み。

申し込み用メールアドレスに以下の内容を記入して送信下さい。

申し込み用アドレス：magazine_since2007@sart.jp
件名：メールマガジン申し込み
本文：(氏名)
(受信希望先のメールアドレス)

※申し込み後自動返信にて確認メールが届きます。

■メールマガジンの停止・変更・質問等について

マガジンの停止・変更・質問等は以下のアドレス宛にご連絡下さい。

変更削除用アドレス：mail_magazine2007@sart.jp

※申し込み用のアドレスと異なりますのでご注意下さい。


■個人情報の利用に関するお知らせ

ここで入力いただく利用者の個人情報（メールアドレス）は、メールマガジンの配信を目的として利用し、他の目的では利用いたしません。

社団法人日本放射線技師会への入会金ならびに再入会金の免除について

(社) 埼玉県放射線技師会
会長 小川 清


この度、社団法人日本放射線技師会会長より、下記の通知が行われましたのでご高覧ください。



日放技発 第340号
平成22年12月17日

〒331-0812
さいたま市北区宮原町2-51-39
社団法人埼玉県放射線技師会

会長 小川 清 様

社団法人日本放射線技師会
会長 中澤 晴夫 

社団法人日本放射線技師会への入会金ならびに再入会金の免除について

拝啓 時下ますますご清祥の事と、お慶び申し上げます。
平素は本会諸事業活動への多大なるご支援ならびにご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、本会では平成22年度第6回理事会（平成22年12月11日）におきまして、公益社団法人取得に向けた定款・諸規程の改定に向けた会員管理見直しならびに入会促進の一環として、下記のとおり入会金の緩和を決定いたしましたのでご周知の程よろしくお願いたします。

敬具

記

1. 各都道府県技師会のみ所属されている会員が本会へ入会（再入会）を希望する場合は、入会金（再入会金）は免除とする。
2. 会費滞納により本会を除籍となった元会員の再入会時にかかる未納会費の請求額は、最高2ヵ年度分までとする。
3. 上記の措置は平成22年12月11日より本会が公益認定を受けるまで、または平成23年度末（平成24年3月31日）までに入会申請を受付けた元会員までとする。

以上